

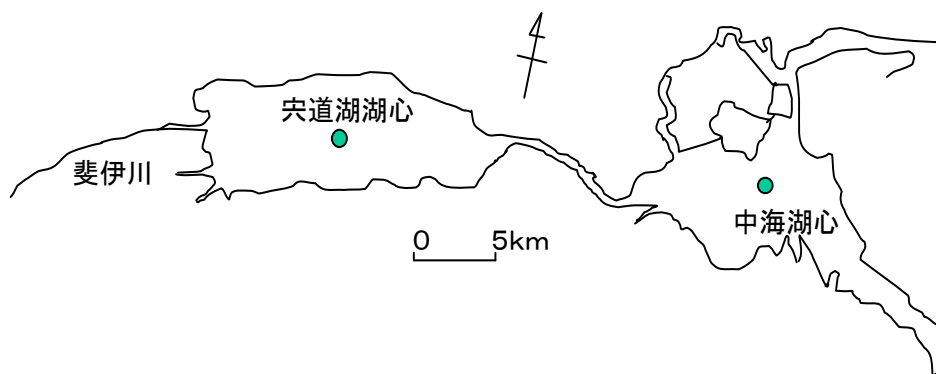
# 輝水だより（第88号）

〔お問い合わせ先〕 島根県環境生活部環境政策課

水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成17年4月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

## 1. 調査地点

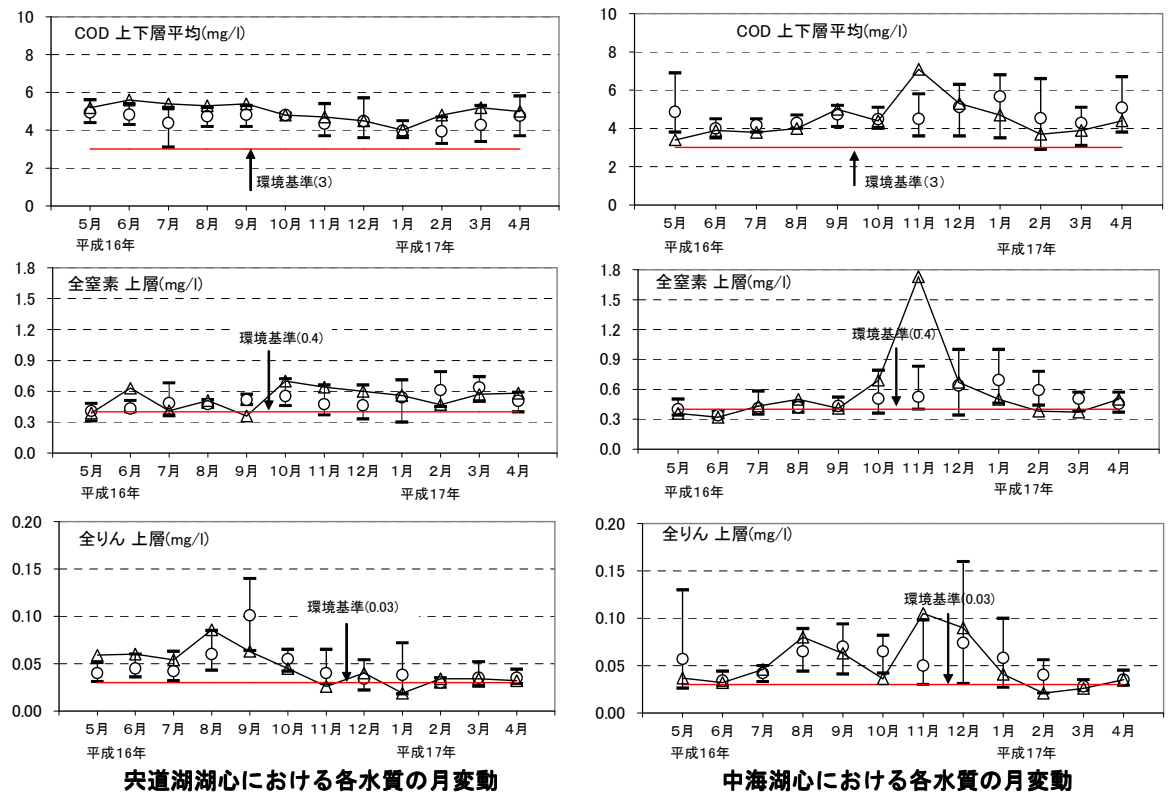
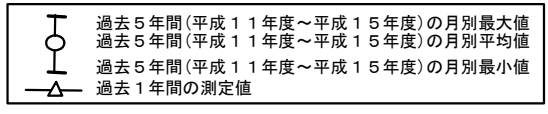


## 2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成11年度～15年度)の同月と比べると、COD（化学的酸素要求量）は平均値よりやや高く、全窒素は平均値より高く、全りんは平均値より低い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは平均値より低く、全窒素は平均値より高く、全りんは平均値と同じ濃度でした。

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成15年度平均	
			2月	3月	4月	2月	3月	4月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	°C	—	3.7	5.5	9.7	5.0	6.5	10.7	—	—
pH(上層)	—	6.5～8.5	8.1	8.5	7.7	8.5	8.6	8.4	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	4.8	5.2	5.0	3.7	3.9	4.4	4.6	4.2
SS(上層)	mg/l	5以下	3	5	4	3	5	5	4	6
DO(上層)	mg/l	7.5以上	13.1	13.4	10.9	13.3	13.9	11.6	10	9.7
DO(下層)	mg/l	7.5以上	13.1	13.0	10.7	6.5	5.3	6.6	9.2	3.6
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.47	0.57	0.58	0.38	0.37	0.50	0.41	0.46
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.034	0.034	0.032	0.021	0.026	0.035	0.042	0.043
Cl(上層)	mg/l	—	1800	1200	1000	8000	5100	6900	1200	7200
Cl(下層)	mg/l	—	1800	1400	1100	15000	15000	16400	1400	15000
クロフィルa(上層)	μg/l	—	19	28	18.1	5	9.3	19.8	19	18

\*平成15年度公共用水域水質測定結果による。



[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 化学的酸素要求量の略称です。湖水中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は約19000mg/lです。